

米国オレゴン州旅行（1998）

その5：ユージン周辺

旅程に沿って（2）

7月8日

まず、朝、車でユージンの町の中心を見てまわりました。小さい町なので30分ほどで一回り、西部の小さな町と言う印象でした。見所が判らないので中心の Visitor Center へ、車はすぐ前に駐車、駐車料はコイン投入式で15分25セント。センターにはボランティア風の女性が二人、オレゴン全体の各種資料が沢山置いてあったが、英語の勉強のつもりで、近くの見所（英語では Points of interest）を聞いたが Hult Center for the Performing Arts（オペラ、バレエ、シンフォニー、ミュージカルなど）、オレゴン大学構内（Museum



of Art, Museum of Natural History など）位しか見所がないことが判ったので、周辺について聞くと Covered Bridges in Lane County を紹介されたので、これらを巡ることにした。現在 Lane County には20の Covered Bridges が現存しており、大部分は実際に供用されているが、一部は観光用に維持されている。なぜ、Covered Bridge が作られたか

あるが、鉄製の橋と同じくらい耐久性があり、鉄製の橋より、建設費が安かったからだと言われている。当時、連邦で仕様を決めていたので、何れの橋も似たようなデザインになっている。Covered Bridges は各地に 散在している

ので、今回は最も集中している Cottage Grove 周辺を見ることにした。Eugene から

Cottage Grove へは I - 5（Interstate highway）で約20マイル南下、Mosby Creek Road へ、ここで、車の前をシカがゆっくり横切る。旅行中、こうした経験が何度かあった。

前の車と私の車の間をすばやく横切るのもいた。事故で死亡したシカも一度見た。リスは何回も車の前を横切った。Layng Road へ曲がった所に Mosby Creek Bridge 1920年建設、

1990年改修（実際に供用されている）更にその道を行くと Row River Road に合流する所に Currin Bridge 1925年建設、1995年改修（供用されていない）、Row River



Road を東に進むと Dorena Reservoir という大きな貯水池があった。オレゴン州には沢山の貯水池がある。さらに東に進み貯水池が終わり、Dorena の町の少し前に Dorena Bridge (供用しているが、行き止まり) 1949年建設1996年改修、オレゴン州で最大の Covered Bridge。帰りは Dorena Reservoir の北側の道を戻り、Cottage Grove の City Hall の隣に在る Centennial Bridge (歩行者専用) 1987年建設を見た。こうして幾つかの Covered Bridge を見てまわったが、写真にはなるがそれ以上の物でないことが判った。Covered Bridge はこれくらいにして、Cottage Grove から I - 5 を Eugene へ戻り、オレゴン大学のキャンパスへ行った。Oregon Ducks というフットボールのチームにあやかっただけのいろいろなグッズを Book store で売っていた。我々は Museum of Natural History を訪れた。アメリカインディアン風の小規模な施設であったが、アメリカインディアンの歴史、生活、風俗、住居などが展示されていた。特別展示としては〔その1〕でご紹介した川に関連した学生の研究プロジェクト報告があった。入館すると年配の男性職員が、ここは初めてかと聞くので、そうだと答えると、この博物館の概要を説明してくれた。入館料は無料だが、ドネーション箱があったので、2ドル寄付。ホテルへの帰路 Hult Center for the Performing Arts を外から見た。

右の写真は Cottage Grove の近く Shoreview Drive にある Dorena Bridge です。Covered Bridge は1914年に始まった第一次世界大戦中と戦後の鋼鉄の不足から、供給の十分ある木材によって作られたと言われている。

